

すくすく育て

乳幼児健診

(千寿苑=平成22年2月19日)
(清和保健センター=平成22年2月26日)

※保護者のご承諾をいただいた赤ちゃんを、
撮影・掲載しています。

1歳児健診

7ヶ月健診

4ヶ月健診

郡市対抗駅伝で上益城郡2連覇 山都町から選手



7区上天草市大矢野町を力走する橋本和也選手

山都町から出場した選手たち

2月14日、天草市役所前をスタート、熊本市のびおれす熊日会館前をゴールとする郡市対抗駅伝大会が行われ、上益城郡が2連覇を果たしました。2区(7.7km)に藤澤博貴選手(鎮西高校、須原出身)、7区(7.6km)に橋本和也選手(陸上自衛隊、橋出身)が会場。藤澤選手が区間5位、橋本選手が区間3位と、2人とも区間上位の走りチームに大きな貢献をしました。

レース序盤は菊池郡市が引っ張り、上益城は4位という展開。しかし、8区大場祐哉選手(御船町)が区間賞の走りで2位につけ、9区の栗田嶺選手(甲佐町)でトップに立った上益城郡チーム。その後安定した走りですきをつなぎ、見事昨年に続きトップでゴールテープを切りました。タイムは5時間25分02秒でした。

このほか、山村隼選手、栗屋育太郎選手、歌野亮太選手が補員としてチームを支えました。



3月3日、清和文楽館にて、町内小学校6年生と清和小全児童を対象にした「清和文楽」の鑑賞会が行われました。これは、山都町の宝である「清和文楽」にふれ、郷土を誇りに思い、愛する心を育んでもらおうと昨年に行われていた事業です。

上演に先立ち、清和小6年生21名による「傾城阿波の鳴門」が披露されました。1年前から練習を重ねてきた小さな演者たちは、太夫、三味線、人形遣いを堂々とこなし、大きな拍手をもらっていました。演じた後に感想を聞かれ、「練習は大変だったが、この清和文楽があることを誇りに感じられるようになった。」とほっとした表情で話しました。

その後、日高川入相花王渡し場の段を鑑賞。鑑賞には中庭で人形とふれあう時間が設けられ、興味深そうに人形のしくみを聞いて、実際に人形操作を体験していました。



をに 力あ 魅力 のた 楽も 文子

